

様式1 競争参加資格確認申請書（第9条関係）

競争参加資格確認申請書

平成 年 月 日

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 様

住 所
商号又は名称
代表者氏名
担当者氏名
電話番号
印

平成 年 月 日付けで入札公告のありました_____工事に係る競争に参加する資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、上記工事の入札公告において示された競争参加資格にかかる要件について、以下のとおり宣誓するとともに、添付書類の内容について事実と相違ないことを誓約します。

- 当社は、西日本高速道路株式会社契約規程実施細則第6条に該当する法人ではありません。
- 当社は、上記工事に係る設計業務等の請負人、当該設計業務等の下請負人、又は当該請負人若しくは下請負人と資本若しくは人事面において関連がある者ではありません。
- 今後、落札者決定までの間において上記宣誓事項に変更が生じた場合は、速やかに書面をもって契約責任者宛に申し出ます。

記

- 1 入札公告の記2の(4)に定める施工実績を記載した書面
- 2 入札公告の記2の(5)に定める配置予定の技術者の資格等を記載した書面
- 3 共同企業体協定書案(共同企業体を構成する場合に限る。)

注1 共同企業体を構成する場合は、構成員の連名により申請して下さい。

注2 返信用封筒として、表に貴社の住所、氏名を記載し、所定の料金の切手を貼った長3号封筒を申請書と併せて提出して下さい。

様式2 競争参加資格確認結果通知書（第11条関係）

競争参加資格確認結果通知書

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

先に申請のあった（件名を記載）工事に係る【条件付】一般競争参加資格の確認結果について、下記のとおり通知します。

記

入札公告日	平成 年 月 日
工事【又は「維持修繕作業」】名	
競争参加資格の有 無	有
	無
	競争参加資格がないと認めた理由
摘 要	

競争参加資格がないと通知された方は、当職に対して競争参加資格がないと認めた理由についての説明を求めることができます。

この説明を求める場合は、平成 年 月 日●●時までに●●支社経理課へその旨を記載した書面を提出してください。

様式3 入札指名通知書（第14条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

入 札 指 名 通 知 書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

契 約 番 号

工事の区間【又は「維持修繕作業区間又は場所」】

から
まで

工期【又は「履行期間」】

契約締結の日の翌日から

日間

標記について、下記により入札を行いますので、指示書を熟覧のうえ参加して下さい。

記

- 1 契約条項を示す場所、入札説明書・指示書・仕様書等の交付期間及び方法

イ 契約条項を示す場所

〒 ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー

西日本高速道路株式会社 支社 総務企画部 経理課

電話 ー ー

- ロ 入札説明書・指示書・仕様書等の交付期間

平成 年 月 日（ ）から平成 年 月 日（ ）までの毎日6時から23時まで（土曜日、日曜日及び祝日【年末年始に入札手続期間が含まれる場合は「、祝日及び年末年始（平成 年12月29日から平成 年1月3日）」とする。】（以下「休日」という。）を除く）。

- ハ 交付方法

入札情報公開システムより、提供する。

<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/koukai/do/logon?name1=06E0060006400600>

（当社ホームページの「入札公告・入札情報」欄からもログインが可能）

当案件のダウンロードに必要なパスワードは、「 ー ー 」である。

なお、通信環境の不具合等やむを得ない事由により、上記交付方法による入手ができない場合は、上記交付期間中の毎日 ー 時から ー 時まで、上記1イへ問い合わせを行うこととする。

- 2 現場説明の日時及び場所

イ 日 時 平成 年 月 日 午 前 時 分

ロ 場 所 後

- 3 入札書の提出期限、場所及び方法

イ 期 限 平成 年 月 日 午（前後） 時 分まで

ロ 場 所

ハ 方法 持参、郵便（書留郵便に限る）又は託送（※1）することにより提出するものとし、電送によるものは認めない。

※1 託送とは、民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便で書留郵便と同等のものをいう。以下同じ。

4 開札日及び場所

イ 日時 平成 年 月 日 午（前後） 時 分

ロ 場所

5 設計書等に関する質問

次に従い、書面（指示書様式第10号）により提出すること。

イ 受領期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

持参する場合は、上記期間の休日を除く毎日午前 時から午後 時まで

ロ 提出場所

ハ 提出方法 書面は持参、郵便（書留郵便に限る）又は託送することにより提出するものとし、電送によるものは受け付けない。

6 質問に対する回答

5により質問書の提出があった場合は、その質問に対して速やかに書面により回答するものとする。なお、質問及び回答内容は、入札者に電送するものとする。

7 その他 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を四捨五入した金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

以上

様式4 契約制限価格書（第15条関係）

契 約 制 限 価 格 書

金 _____ 円（税込）
（入札書比較価格 _____ 円）（税抜）
（低入札基準価格 有 ）
【最低制限価格を設定しない場合】
（審査対象基準価格 有 ）
【最低制限価格を設定する場合】
（最低制限価格 有 ）

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

上記のとおり決定する。

平成 年 月 日

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

※積算システム等により出力される場合は、この限りではない。

※250万円以下の契約で契約書作成の必要がなく、電送による見積方通知を行った場合は入札書比較価格を記入しない。

様式5 入札（見積）状況調書（第20条関係）

入札【又は「見積」】状況調書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

入札日時 平成 年 月 日 午 前 時 分
見積 後

入札場所 西日本高速道路株式会社 ●●支社 ●●会議室
見積

業者名	第 1 回				第 2 回				備考
	金額		順位		金額		順位		

(注) 落札価格は、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を四捨五入した金額）とする。

落札者
決定

入札金額 _____ 円
見積

会社名
代表者

上記金額の100分の8
に相当する金額 _____ 円

執行者

印

落札価格 _____ 円
決定

立会者 _____ 印

立会者 _____ 印

【総合評価落札方式の場合の入札状況調書は以下のとおり】

入札状況調書(総合評価落札方式)

工事名 : ●●道 ●●工事
 入札日時 : 平成 年 月 日 午前・午後 時 分
 入札場所 : 西日本高速道路株式会社 ○○支社入札室

契約制限価格	
低入札基準価格	
審査対象基準価格	
価格評価基準額	
※上記金額は消費税及び地方消費税抜き	

業者名	技術評価点 ①	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札価格	価格評価点 ②	評価値 ①+②	入札価格	価格評価点 ③	評価値 ①+③	

※落札価格は、入札書に記載された金額に当該金額の100分の5に相当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を四捨五入した金額)とする。

落札者	入札金額	円	執行者	印
会社名	上記金額の100分の5に相当する金額		立会者	印
代表者名		円	立会者	印
	落札価格	円		

様式6 随意契約理由書（第23条関係）

随意契約（特命契約・見積競争）理由書

工事【又は「維持修繕作業」】名）

業者名	代表者名	所在地
【見積競争の場合は、特定される業者数に応じて行を追加すること。】		

【1】 契約の概要

【2】 特定理由及び随意契約実施基準の該当条項

①【契約制限価格が政府調達協定基準額以上の場合は以下のとおり記載】

よって西日本高速道路株式会社物品又は特定役務の調達手続の特定を定める細則第11条第●号に該当するとされることから、上記業者と随意契約（特命契約・見積競争）の方法により契約を締結する。

②【契約制限価格が政府調達協定基準額未満の場合は以下のとおり記載】

よって工事契約事務処理要領第25条第●項第●号に該当するとされることから、上記業者と随意契約（特命契約・見積競争）の方法により契約を締結する。

様式7 見積方通知書（第27条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

見 積 方 通 知 書

(工事【又は「維持修繕作業」】名)

契 約 番 号
工事の区間 から
(維持区間又は場所) まで
工 期 契約締結の日の翌日から 日間
(履行期間)

標記について、下記により見積り合せを行いますので同封の指示書を熟覧のうえ、参加して下さい。

記

- 1 契約条項を示す場所
- 2 現場説明の日時及び場所
イ 日 時 平成 年 月 日 午 前 時 分
ロ 場 所
- 3 見積書の提出期限、場所及び方法
イ 期 限 平成 年 月 日 午 (前後) 時 分まで
ロ 場 所
ハ 方 法 持参、郵便（書留郵便に限る）又は託送（※1）することにより提出するものとし、電送によるものは認めない。
※1 託送とは、民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便で書留郵便と同等のものをいう。以下同じ。
- 4 見積り合せの日及び場所
イ 日 時 平成 年 月 日 午 (前後) 時 分
ロ 場 所
- 5 設計書等に関する質問
次に従い、書面（様式は自由）により提出すること。
イ 受領期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
持参する場合は、上記期間の休日を除く毎日午前 時から午後 時まで
ロ 提出場所
ハ 提出方法 書面は持参、郵便（書留郵便に限る）又は託送することにより提出するものとし、電送によるものは受け付けない。
- 6 質問に対する回答
5により質問書の提出があった場合は、その質問に対して速やかに書面により回答するものとする。なお、質問及び回答内容は、見積者に電送するものとする。
- 7 その他 見積決定に当たっては、見積書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当す

額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を四捨五入した金額）をもって決定価格とするので、見積者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を見積書に記載すること。

以 上

様式 8 契約締結決定通知書（第 3 1 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●●印

契約締結決定通知書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、貴社と契約を締結することに決定しましたので、通知します。

なお、契約締結の日は平成 年 月 日とし、当社所定の書式により契約書を作成し、平成 年 月 日までに提出して下さい。契約書が提出されない場合は、本契約は確定しません。

また、この工事【又は「維持修繕作業」】の監督員は（職名、氏名）です。

様式9 指図書（第35条関係）

平成 年 月 日

現場代理人

●● ●● 様

西日本高速道路株式会社

監督員 ●● ●● 印

（変更）指図書A（No. ）

直ちに、次の作業に着手し、作業期間内に完了するように指図します。

- 1 維持修繕作業名
- 2 作業期間 平成 年 月 日（ 時）から
平成 年 月 日（ 時）まで
- 3 施行すべき作業の内容
 - ① 作業の項目 清掃作業 植栽作業 雪氷対策作業
 - ② 作業内容 別添指図書（No. ）内訳書のとおり
- 4 新単価の有無 有 無
- 5 特記仕様書の追加及び変更 有 無

上記（変更）作業の指図書を受領しました。

平成 年 月 日

現場代理人

印

平成 年 月 日

現場代理人
●● ●● 様

西日本高速道路株式会社
監督員 ●● ●● 印

(変更) 指図書 B (No.)

直ちに、次の作業に着手し、作業期間内に完了するように指図します。

- 1 維持修繕作業名
- 2 作業期間 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで
- 3 施行すべき作業の内容
① 作業の項目 交通事故復旧作業 その他作業
② 作業内容 別途指図書 (No.) 内訳書のとおり
- 4 新単価の有無 有 無
- 5 特記仕様書の追加及び変更 有 無

上記 (変更) 作業の指図書を受領しました。

平成 年 月 日

現場代理人 ●● ●● 印

(変更) 指図書 A (B) (No.) 内訳書

項目番号	項 目	数量	単位	摘 要

様式 10 債権債務譲渡（承継）承諾願（第 37 条関係）

平成 年 月 日

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 様

会社名
代表者 印

債権債務譲渡【又は「承継」】承諾願

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、下記のとおり譲渡いたし【又は「承継させ」】たいので御承諾下さいますようお願いいたします。

記

- 1 譲渡【又は「承継」】の相手方
- 2 譲渡し【又は「承継させ」】ようとする債権、債務
- 3 理 由

（注）受注者と被譲渡者との譲渡契約書（案）、被譲渡者の業務内容その他必要な資料を添付すること。

以 上

様式 1 1 債権債務譲渡（承継）承諾書（第 3 7 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

債権債務譲渡【又は「承継」】承諾書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

平成 年 月 日付け 号をもって願出があった標記については、下記の条件を付して承諾します。

記

以上

様式 1 2 履行委任承諾願（第 3 7 条関係）

平成 年 月 日

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 様

会社名
代表者 印

履 行 委 任 承 諾 願

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、下記のとおり委任したので、御承諾下さいますようお願いいたします。

記

- 1 委任の相手方
- 2 委任しようとする範囲
- 3 理 由

（注）受注者と受任者との委任契約書（案）、受任者の業務内容その他必要な書類を添付すること。

以 上

様式 13 履行委任承諾書（第 37 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

履 行 委 任 承 諾 書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

平成 年 月 日付け 号をもって願い出があった標記については、下記の条件を付して承諾します。

記

以上

様式 14 工事しゅん功・一部しゅん功届 (第 38 条関係)

平成 年 月 日

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 様

会社名
代表者 印

工事しゅん功・一部しゅん功届

(工事名)

(一部しゅん功部分)

標記工事を完成しましたので、お届けいたします。

様式 15-1 認定書 (第 38 条関係)

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

認 定 書

(工事【又は「維持修繕作業」】名)

(一部しゅん功部分)

標記について、平成 年 月 日検査の結果、しゅん功
完 了 ・(一部しゅん功) した
ものと認めます。

なお、受渡書を●●事務所を経由して提出願います。

様式 15-2 工事出来形部分認定書（第38条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

工事出来形部分（第 回）認定書

（工事名）

標記について、平成 年 月 日検査の結果、下記のとおり認定します。

記

1 請負代金額	円
うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	円
2 出来高累計額	円
3 今回出来高額	円
4 今回支払額	円

以 上

様式 16 修正（補完）請求書（第 39 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

修 正（補 完）請 求 書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記については、平成 年 月 日検査の結果、一部不履行と認めたので、下記のとおり修正（補完）されるよう工事請負契約書第 3 1 条第 6 項【又は「維持請負契約書第 2 8 条第 6 項」】の規定に基づき、請求します。

記

1 修正（補完）箇所及び内容

2 期 限 平成 年 月 日

以 上

様式 17 受渡書（第 40 条関係）

平成 年 月 日

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 様

会社名
代表者 印

受 渡 書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、（一部）しゅん功検査に合格しましたので、これをお引渡しいたします。

様式 18 かし修補請求書（第 4 1 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

か し 修 補 請 求 書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、下記のとおりかしが発見されたので修補されるよう、工事請負契約書第 4 条第 1 項【又は「維持請負契約書第 3 1 条第 1 項」】の規定に基づき、請求します。

記

- 1 かしの発見された日時
- 2 かしの発見された箇所
- 3 かしの状況
- 4 修補の方法
- 5 期 限 平成 年 月 日
- 6 損害賠償の額

以 上

様式 19 工事出来形部分検査願（第 4 4 条関係）

平成 年 月 日

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 様

会社名
代表者 印

工事出来形部分（第 回）検査願

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、工事出来形部分（第 回）払を請求いたしたいので、検査をお願いいたします。

様式 20 変更契約決定通知書（第 46 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

工事【又は「維持修繕作業」】変更契約締結決定通知書（第 回）

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記については、変更契約を締結することに決定したので通知します。

なお、契約締結の日は平成 年 月 日とし、変更契約書を作成の上、平成 年 月 日までに提出願います。

様式 2 1 工事変更見積方通知書（第 4 7 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

工事変更見積方通知書

(工事名)

工事請負契約書第 2 4 条第 1 項の規定に基づき、下記について協議したいので、工事変更見積書（第 回）を提出願います。

記

- 仕様書及び図面 別添のとおり
- 工 種 別添変更設計書並びに変更及び追加持記仕様書のとおり【必要に応じて適宜記載する。】
- 見積書提出の日時及び場所
イ 日 時 平成 年 月 日 午 前 時 分
ロ 場 所 後

以 上

様式 2 2 新単価見積方通知書（第 4 7 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

新単価見積方通知書（第 回）

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、工事変更指示書 {(変更) 指図書 A(B)} No. 平成 年 月 日
に基づき、下記の工事（維持）の新単価を設定したいので、新単価見積書を提出願います。

記

- 1 仕様書及び図面
- 2 項目番号等

項目番号	項 目	概算数量	単 位

- 3 見積書提出の日時及び場所
イ 日 時 平成 年 月 日 午 前 時 分
ロ 場 所 後
- 4 その他 新単価には「取引に係る消費税及び地方消費税の額」を含まないものとする。

以 上

様式 2 3 変更単価見積方通知書（第 4 7 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

変更単価見積方通知書（第 回）

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、工事請負契約書第 2 4 条第 1 項【又は「維持請負契約書第 2 1 条第 1 項」】の規定に基づき、下記の単価の変更について協議したいので、変更単価見積書を提出願います。

記

1 項目番号等

番号	項目番号	項目	A 現契約数量 (概算)	単位	現契約 単 価	B 変更見込 数量	$\frac{B}{A}$ 率 %

(注) 現契約単価は「取引に係る消費税及び地方消費税の額」を含んでいない。

2 見積書提出の日時及び場所

イ 日 時 平成 年 月 日 午 時 分
ロ 場 所

3 その他 新単価には「取引に係る消費税及び地方消費税の額」を含まないものとする。

以 上

様式 24 工期（維持期間）変更協議通知書（第 48 条関係）

平成 年 月 日

現場代理人

●● ●● 様

監督員 ●● ●● 印

工期【又は「維持期間」】変更協議通知書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、工事請負契約書第 18 条第 5 項、第 19 条、第 20 条第 3 項及び第 23 条第 1 項【又は「維持請負契約書第 15 条第 5 項、第 16 条、第 17 条第 3 項及び第 20 条第 1 項】の規定に基づき、工期【又は「維持期間」】の変更について協議したいので通知します。

記

- 1 工期【又は「維持期間」】変更理由

以 上

様式 25 工期（維持期間）変更協議書（第 48 条関係）

平成 年 月 日

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 様

会社名
代表者 印

工期【又は「維持期間」】変更協議書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

平成 年 月 日付け 号をもって御通知のあった標記について、下記のとおり協議いたします。

- 記
- 1 当初工期【又は「維持期間」】 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで
 - 2 延長工期【又は「維持期間」】 平成 年 月 日まで
(延長日数 日)

（注）変更工程表を添付すること。

以 上

様式 26 工期（維持期間）の変更日数決定通知書（第 48 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

工期【又は「維持期間」】の変更日数決定通知書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、下記のとおり工期【又は「維持期間」】の変更日数を決定しましたので通知します。

記

工期【又は「維持期間」】の変更日数 増（減） 日間

以 上

様式 27 工期（維持期間）短縮協議書（第 48 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

工期【又は「維持期間」】短縮協議書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、工事請負契約書第 22 条【又は「維持請負契約書第 19 条」】に基づき、
下記のとおり工期【又は「維持期間」】を短縮したいので協議します。

記

- | | | | |
|---|----|--------------|---------------------------------------|
| 1 | 当初 | 工期【又は「維持期間」】 | 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで |
| 2 | 変更 | 工期【又は「維持期間」】 | 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで
(短縮日数 日間) |

以 上

様式 28 工事（維持）一時中止通知書（第 48 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

工事【又は「維持修繕作業」】一時中止通知書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

標記について、下記のとおり工事【又は「維持」】を一時中止しますので、承諾願います。

記

- 1 一時中止期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
- 2 一時中止理由

以 上

様式 29 契約解除通知書（第 49 条関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
●●支社長 ●● ●● 印

契 約 解 除 通 知 書

（工事【又は「維持修繕作業」】名）

下記の理由により平成 年 月 日付けをもって標記契約を解除します。

記

（解除の原因となった事実及び請負契約書の該当条文を記載する。）

以 上

様式 30-2 契約台帳 (第 51 条関係)

契約台帳(2)

機関名	〇〇〇〇
契約番号	〇〇〇
契約件名	〇〇〇〇〇〇〇〇

(単位:円)

支払内訳			
部分払	第1回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第2回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第3回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第4回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第5回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第6回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第7回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第8回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第9回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第10回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第11回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第12回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

支払内訳			
部分払	第13回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第14回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第15回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第16回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第17回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	第18回	支払年月日	YYYY/MM/DD
		支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
第19回	支払年月日	YYYY/MM/DD	
	支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
第20回	支払年月日	YYYY/MM/DD	
	支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
完了払	完了年月日	YYYY/MM/DD	
	検査年月日	YYYY/MM/DD	
	認定年月日	YYYY/MM/DD	
	支払年月日	YYYY/MM/DD	
	支払金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	

様式 3 1 関連要領台帳（第 5 5 条関係）

工事契約事務処理要領の関係要領台帳

（最終更新：平成●●年●●月●●日）

要領の名称	要領番号	制定日	根拠条文
…の手続要領	平成 20 年第 123 号	平成 20 年 12 月 28 日	第 90 条 (第 10 項)

様式 3 2 落札者決定通知書（第 2 1 条の 2 関係）

文 書 番 号
平成 年 月 日

〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇 様

西日本高速道路株式会社
〇〇支社長 〇〇 〇〇 印

落札者決定通知書

下記のとおり落札者を決定したので、通知します。

記

- 1 件 名
- 2 開 札 日
- 3 落 札 者
住 所
氏 名
- 4 落札金額 円

【入札書が無効とされた場合は以下の 5 を記載】

- 5 備 考 貴殿が提出した入札書は、無効とされました。

(無効とされた理由)

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

以 上

【注：この通知書は、開札に立ち会わずかつ落札者とされなかった者に対して落札後 7 日以内に送付する。】

様式 33 仲裁合意書（第 54 条関係）

仲裁合意書

工事名
工事場所

平成 年 月 日に締結した上記建設工事の請負契約について、発注者及び受注者は別紙記載の事項について争いがあることを確認するとともに、これらを建設業法に規定する下記の建設工事紛争審査会の仲裁に付し、その仲裁判断に服することに合意する。

管轄審査会名 _____ 建設工事紛争審査会

管轄審査会名が記入されていない場合は、建設業法第 25 条の 9 第 1 項又は第 2 項に定める建設工事紛争審査会を管轄審査会とする。

平成 年 月 日

発注者 住所
西日本高速道路株式会社〇〇支社長（所長）
印

請負人 住所
氏名 印

[裏面]

仲裁合意書について

1) 仲裁合意について

仲裁合意とは、裁判所への訴訟に代えて、紛争の解決を仲裁人に委ねることを約する当事者間の契約である。

仲裁手続によってなされる仲裁判断は、裁判上の確定判決と同一の効力を有し、たとえその仲裁判断の内容に不服があっても、その内容を裁判所で争うことはできない。

2) 建設工事紛争審査会について

建設工事紛争審査会（以下「審査会」という。）は、建設工事の請負契約に関する紛争の解決を図るため建設業法に基づいて設置されており、同法の規定により、あっせん、調停及び仲裁を行う権限を有している。また、中央建設工事紛争審査会（以下「中央審査会」という。）は国土交通省に、都道府県紛争審査会（以下「都道府県審査会」という。）は各都道府県に、それぞれ設置されている。審査会の管轄は、原則として、受注者が国土交通大臣の許可を受けた建設業者であるときは中央審査会、都道府県知事の許可を受けた建設業者であるときは都道府県審査会であるが、当事者の合意によって管轄審査会を定めることもできる。

審査会による仲裁は、3人の仲裁委員が行い、仲裁委員は、審査会の委員又は特別委員のうちから当事者が合意によって選定した者につき、審査会の会長が指名する。また、仲裁委員のうち少なくとも1人は、弁護士法の規定により弁護士となる資格を有する者である。

なお、審査会における仲裁手続は、建設業法に特別の定めがある場合を除き、仲裁法の規定が適用される。

(別紙)

当事者間で争いのある事項

(1) …

(2) …

(3) …

※仲裁合意書に割印を押印する。